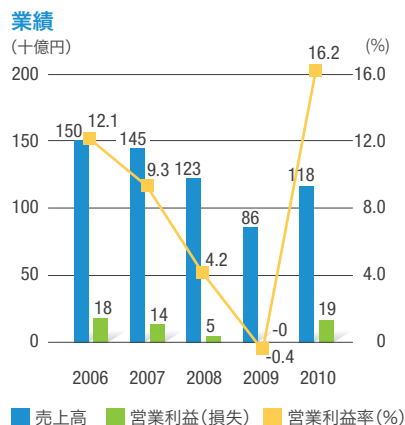
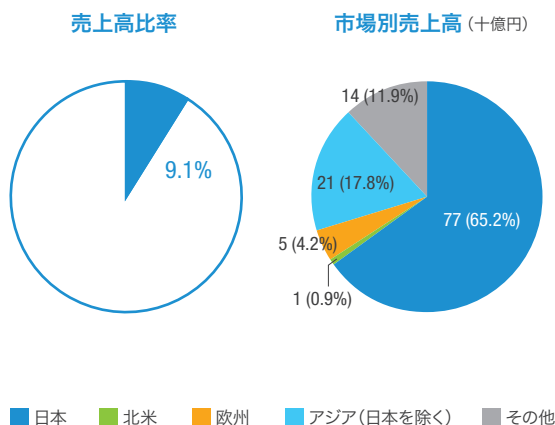


その他の事業

2010年度のその他の事業の売上高は、前年度比322億円(37.4%)増の1,180億円となり、売上高全体の9.1%を占めました。また、営業利益は同195億円改善し、191億円となりました。



IM事業

需要回復により販売が倍増

IM(インテリジェント・マシナリー)事業は、売上高の約80%を占めるサーフェスマウンター(表面実装機)を中心に、各種産業用ロボットを製造販売する事業です。2010年のサーフェスマウンター市場は、中国の内需拡大を背景とした家電需要の拡大やモバイル機器の好調から金融危機以前の水準まで回復し、2010年度の総需要は前年度比145.2%増の1.4万台となりました。

当社の強みである車載関連製品は日本国内の景気状況から回復が遅れているものの、

モバイル市場へ投資を集中させた韓国系ならびに中国市場からの需要に支えられ、新世代モジュラー機『YS』シリーズおよび中国ローエンド市場向け『YG』シリーズを中心に販売が好調に推移しました。その結果、2010年度の販売台数は前年度比125.0%増の2,160台に、IM事業全体の売上高も同118.0%増の329億円となり、当期業績回復に貢献しました。

2011年度もモバイル機器、FDP、デジタル白物家電などが誘因となり、引き続きサーフェスマウンター市場は好調に推移するものと見込まれ、総需要は前年度比7.1%増の1.5万台となる見通しです。当社では、統一プラットフォーム化された新製品の市場投入や中国ローエンド市場での拡販を通じて、2011年度の販売台数を前年度比6.5%増の2,300台とする計画です。

小型高速汎用モジュラー機 YS24X



自動車エンジン事業 政府支援策を背景に出荷量が拡大

当社は、二輪車で培ったエンジン技術を活用し、国内外のメーカーへ高性能自動車エンジンを供給しています。また、自動車用サスペンション『リアス』や自動車用車体制振ダンパー『パフォーマンスダンパー』を国内外の自動車メーカーに販売提供しています。

2010年度は、エコカー減税などの政府支援策を背景に自動車エンジンの出荷量が拡大し、売上高は前年度比29.4%増の312億円となりました。



自動車エンジン

PAS事業 好調に販売を拡大

2010年度の電動アシスト自転車の国内総需要は、環境・健康志向の高まりを背景に前年度比5.2%増の38.4万台となりました。

当社では、2008年の法改正に準じて市場投入した幼児2人同乗モデルが前から引き続き好調に推移したのをはじめ、2010年5月に市場投入した高耐久バッテリー搭載の『PAS リチウムT』が販売計画を大きく上回る実績を上げ、耐久性に優れた内装3段変速機とパワフルなアシスト走行を可能にする独自の機構「S.P.E.C.3」を開発し、市場優位を確立しています。2010年は「S.P.E.C.3」を採用した新モデルを市場投入し、好調に販売推移した結果、2010年度における当社PAS完成車の国内出荷台数は前年度比16.3%増の9.3万台に、PAS事業の売上高は同20.4%増の145億円となりました。



PAS Raffini

2011年度の国内総需要は前年度比6.8%増の41.0万台を想定しています。当社では、全機種に高耐久バッテリーの搭載を予定し、サービス協力店ネットワークを整備するなど、お客さまの目線に立った施策展開を強化することで、2011年度は前年度比15.1%増の10.7万台の販売を目指します。

その他の事業 ライフサイエンス事業から撤退

当事業セグメントのその他の製品には、産業用無人ヘリコプターや各事業部門に供給される中間部品などがあります。2010年度の売上高は、前年度比13.5%増の394億円となりました。

なお、基幹事業への集中を図るために、国内浄水器事業の譲渡を実施し、ライフサイエンス事業からの撤退を決定しました。



PAS Brace-L